

プログラム

会場：明治大学（リバティタワー）

第1日（2002年6月8日 土曜日）

- 受付開始 9:00～ 1階ロビー
- 共通論題 A 9:30～12:30 11階 1113教室
「新世紀の人口情報：評価と課題」
<組織者> 高橋重郷（国立社会保障・人口問題研究所）
<座長> 伊藤彰彦（日本統計協会）
- [報告テーマおよび報告者]
- 2000年国勢調査と今後の課題 松村迪雄（総務庁統計局）
 - 公開データに基づく研究から得られた成果と課題 - 結婚・出産行動と就業 - 永瀬伸子（お茶の水女子大学）
 - 将来の人口予測に関する研究から得られた今後の研究課題 石川 晃（国立社会保障・人口問題研究所）
 - 公的データの利用による研究成果と課題 齊藤安彦（日本大学）
<討論者> 渡邊吉利（国際医療福祉大学）
井上俊一（日本大学）
- 自由論題報告 [第1部会] 9:30～12:30 11階 1116教室
<座長> 嵯峨座晴夫（早稲田大学）
- [報告テーマおよび報告者]
- 幕末期京都への人口流入 - 生国と宗派のネットワークをめぐって - 浜野 潔（関西大学）
 - 幕末維新时期における結婚と出生の地域性 黒須里美（麗澤大学）
 - 幕末維新时期における世帯構造の地域性 岡田あおい（帝京大学）
<座長> 坪内玲子（龍谷大学）
 - 19世紀の奥会津地方における人口増加とその社会経済的背景 川口 洋（帝塚山大学）
 - 石見の人口の地域差 廣嶋清志（島根大学）
- 自由論題報告 [第2部会] 9:30～12:30 12階 1123教室
<座長> 石 南國（城西大学）
- アジア諸国の国際人口移動 早瀬保子（日本貿易振興会・アジア経済研究所）
 - タイの労働市場と国際労働移動 渡辺真知子（明海大学）

<座長> 岡崎陽一（日本大学）

3. 現代中国における人口移動とジェンダー - 農村出稼ぎ女性の場合 -

陸 小媛（城西国際大学）

4. アメリカにおける移民第二世代児童の貧困 - ネイティブ児童との比較から -

千年よしみ（国立社会保障・人口問題研究所）

自由論題報告 [第3部会]

9:30 ~ 12:30

12階 1126教室

<座長> 高坂宏一（杏林大学）

1. 人口減少と環境汚染との関係について 少子高齢化と環境変質

葛西孝平（京都産業大学）

2. 住宅環境が居住地の選択に与える影響

松下敬一郎（関西大学）

3. 地域別にみた所得格差

小島克久（国立社会保障・人口問題研究所）

<座長> 岡田 實（元・中央大学）

4. 日本の人口転換とその国際的統合の可能性

黒田俊夫（家族計画国際協力財団）

5. 人口増加のための条件は - 創造主のメッセージに聞く -

内海健寿（会津大学）

昼休み・理事会

12:30 ~ 13:30

23階ホールまたは第一会議室

開催校代表挨拶

13:30 ~ 13:40

1階リバティ・ホール

会員総会

13:40 ~ 14:30

1階リバティ・ホール

シンポジウム

14:30 ~ 17:30

1階リバティ・ホール

「結婚の人口学 - 非婚・離婚はどこまで増えるか - 」

<組織者> 兼清弘之（明治大学）

<座長> 津谷典子（慶應義塾大学）

[報告テーマおよび報告者]

1. 非婚・離婚の動向

加藤久和（国立社会保障・人口問題研究所）

2. 非婚の要因と背景

小川直宏（日本大学）

3. 離婚の要因と背景

安藏伸治（明治大学）

<討論者> 河野稠果（麗澤大学）

樋口美雄（慶應義塾大学）

記念写真撮影

17:30 ~ 18:00

1階ロビー

懇親会

18:00 ~ 20:00

23階サロン紫紺

第2日 (2002年6月9日 日曜日)

受付開始	8:30 ~	1階ロビー
テーマセッション1 「災害・疾病・飢饉の歴史人口学」 [報告テーマおよび報告者]	9:00 ~ 12:30 <組織者・座長>	11階 1113教室 鬼頭 宏(上智大学)
1. 人口動態統計からみた結核の100年		池田一夫(東京都立衛生研究所) 灘岡陽子(東京都立衛生研究所) 倉科周介(老人保健施設ケアセンター阿見)
2. 環境要因の人口に及ぼした影響 - ヨーロッパ前近代社会における歴史人口像について -		赤澤とし子(那須大学)
3. 19世紀イギリス工業都市の疾病		安元 稔(駒澤大学)
4. 飢饉と日本人口史		斎藤 修(一橋大学) 比田井 一智(一橋大学)
5. 転換前の人口変動		大淵 寛(中央大学)
6. 人口転換理論と日本人の経験		木下太志(筑波大学)
自由論題報告 [第4部会]	9:00 ~ 12:30 <座長>	11階 1116教室 山口喜一(元・東京家政学院大学)
1. 『少子化の見通しに関する専門家調査』からみた結婚・出生をめぐる将来予測について		守泉理恵(中央大学)
2. 少子化社会における子育てとジェンダー		天童睦子(東京女子大学)
3. 世論にみる少子化の影響認知		坂井博通(埼玉県立大学)
4. 第一子出生への変遷 - オランダと日本の場合 -	<座長>	正木基文(昭和大学)
5. 先進諸国における出生力の最近の動向		松尾英子(人口研究センター) 佐藤龍三郎(国立社会保障・人口問題研究所) 板東里江子(国立社会保障・人口問題研究所)
6. 先進諸国にみられる晩婚化現象		嶋中隆介(麗澤大学)
7. タイにおける経済危機の出産意欲への影響		津谷典子(慶應義塾大学)
自由論題報告 [第5部会]	9:00 ~ 12:30 <座長>	12階 1123教室 重松峻夫(福岡大学)
1. 多相生命表による結婚持続期間の分析		別府志海(麗澤大学)
2. 新しい世代生命表とその応用		南條善治(東北学院大学) 吉永一彦(福岡大学)
3. 人口移動統計からみた近年の移動性向		江崎雄治(専修大学) 西岡八郎(国立社会保障・人口問題研究所) 大場 保(国立社会保障・人口問題研究所) 小林信彦(国立社会保障・人口問題研究所)

4. 「都道府県別将来推計人口」からみた今後の地域人口について

西岡八郎（国立社会保障・人口問題研究所）

大場 保（国立社会保障・人口問題研究所）

江崎雄治（専修大学）

小林信彦（国立社会保障・人口問題研究所）

<座長> 稲葉 寿（東京大学）

5. 2000年国勢調査結果の精度について

山田 茂（国土舘大学）

6. 補充移民の推計について

大塚友美（日本大学）

7. 出生力のコーホート・モデルとピリオド・モデル

鈴木 透（国立社会保障・人口問題研究所）

自由論題報告 [第6部会]

9:00～12:30

12階 1126教室

<座長> 濱 英彦（元・成城大学）

1. 都道府県人口移動表と年齢各歳別転入超過数(推定値)からみた都道府県間人口移動のあらまし

大場 保（国立社会保障・人口問題研究所）

2. 広島県の人口移動理由の変化（1966年～2000年）

伊藤 薫（岐阜聖徳学園大学）

<座長> 山本千鶴子（元・国立社会保障人口問題研究所）

3. 釧路市における帰還移動 - 住民票データファイルの分析 -

清水昌人（国立社会保障・人口問題研究所）

4. 1920～30年代日本の地域人口分布と人口移動 - 「1960年代以前のわが国の地域人口の研究」その3 -

中川聡史（神戸大学）

高橋眞一（神戸大学）

<座長> 坪内良博（甲南女子大学）

5. イスラム諸国における血族結婚と出生力

小島 宏（国立社会保障・人口問題研究所）

6. 東南アジアのムスリム人口

店田廣文（早稲田大学）

昼休み

12:30～13:30

共通論題 B

13:30～17:00

11階 1113教室

「第二の人口転換 - ヨーロッパと日本 - 」

<組織者> 阿藤 誠（国立社会保障・人口問題研究所）

<座長> 杉野元亮（九州共立大学）

[報告テーマおよび報告者]

1. 同棲・婚外子：婚姻は廃れゆく制度か

岩澤美帆（国立社会保障・人口問題研究所）

2. 無子・一人っ子カップル：2子規範は崩れるか

原 俊彦（北海道東海大学）

3. 晩産化：30代のキャッチアップは可能か

和田光平（中央大学）

4. 個人主義化：自己実現欲求は人口再生産の妨げとなるか

福田亘孝（国立社会保障・人口問題研究所）

<討論者> 坂井博通（埼玉県立大学）

柳下真知子（城西国際大学）

テーマセッション 2 「一極集中の地域人口学」 [報告テーマおよび報告者]	13:30 ~ 17:00 < 組織者・座長 >	11 階 1116 教室 高橋眞一 (神戸大学)
1. 人口移動の地域構造からみた一極集中現象		阿部 隆 (日本女子大学)
2. 戦後日本における人口移動転換		井上 孝 (青山学院大学)
3. 人口集中の厚生経済学		野上裕生 (日本貿易振興会・アジア経済研究所)
4. 東京圏の近年の人口移動変化		石川義孝 (京都大学)
5. シナリオ設定による東京圏の将来人口推計		大江守之 (慶應義塾大学)
6. 東京大都市圏の出生力地域格差 - 地価・住宅・学歴成分との関連で -		田中恭子 (埼玉大学)
7. アジアの都市化の実態と展望		新田目夏実 (拓殖大学)

自由論題報告 [第 7 部会]	13:30 ~ 17:00 < 座長 >	12 階 1123 教室 森岡 仁 (駒澤大学)
1. 一般均衡的成長会計による少子高齢化の経済的分析		山口三十四 (神戸大学)
2. 高齢化・人的資本と経済成長 - 高齢化と経済成長の非線形性 -		両角良子 (東京大学)
3. 出生力と人的資本の不確実性 - ベッカーの子供の質・量モデルの再考察 -		佐々木啓介 (東洋大学)
	< 座長 >	江見康一 (一橋大学)
4. 老親介護における有配偶女性の役割 - 別居介護に注目して -		小山泰代 (国立社会保障・人口問題研究所)
5. 中国における農村人口の高齢化		羅 潔 (早稲田大学)

自由論題報告 [第 8 部会]	13:30 ~ 17:00 < 座長 >	12 階 1126 教室 金子武治 (元・国立社会保障人口問題研究所)
1. 戦前日本の農業世帯時間配分 - 世帯内生産の代替の弾力性 -		小林淑恵 (慶應義塾大学)
2. 日本における離家決定要因 - NFR98 データを用いた分析 -		福田節也 (明治大学)
3. 調査における生存親族数		渡邊吉利 (国際医療福祉大学)
	< 座長 >	鈴木良一 (家族計画国際協力財団)
4. サブサハラ・アフリカの人口政策 - 現状と出生率転換 (1) -		大橋慶太 (モントリオール大学)
5. 「リプロダクティブ・ヘルス/ライツ」 - 国際人権法からの一考察 -		谷口真由美 (大阪大学)
6. 日本における人口学と生殖技術の関係性		仙波由加里 (早稲田大学)